

「計画保全」を立案・遂行する

# 計画保全士養成コース

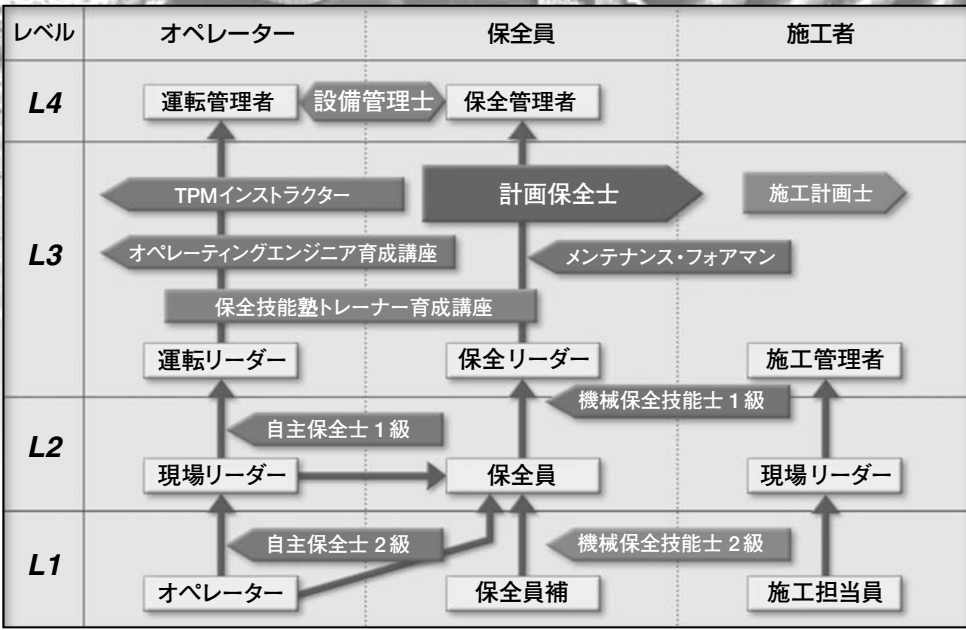
西日本地区 / 中部地区

5日間コース ▶ 第1単位：3日間、第2単位：2日間

地区		日程	会場
西日本地区	第一単位	2009年9月2日(水)～4日(金)	福岡朝日ビル
	第二単位	2009年10月1日(木)～2日(金)	福岡市博多区博多駅前2-1-1
中部地区	第一単位	2009年10月28日(水)～30日(金)	(株)日本プラントメンテナンス協会 中部事務所 研修会議室
	第二単位	2009年11月26日(木)～27日(金)	名古屋市中村区那古野1-47-7 名古屋国際センタービル20階

本コースはMOSMS™により設定された「製造現場における計画保全のマネジメントリーダー」を育成いたします  
修了者は小会より「計画保全士」として認定します

## M-CUPの体系



● ねらい

計画保全士養成コースはM-CUPIにおける技術マネジメントの中核コースとして、「製造現場における計画保全のマネジメントリーダー」の育成を目的としています。

● 「計画保全のマネジメントリーダー」とは？

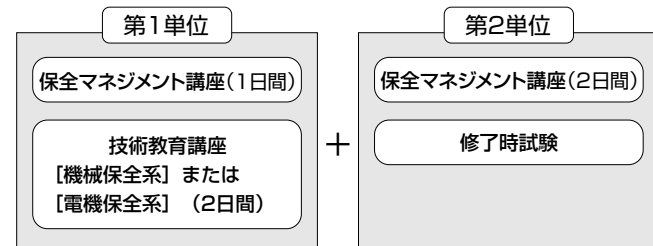
- ①当該事務所方針に基づく保全の目的・目標を理解し、グループ・担当の中核として貢献する
- ②専門性や豊富な経験を活かし、自立的に重要な仕事にチャレンジする
- ③担当職務についての専門知識、豊富な経験、技術をもとに技術をマネジメントする力を有する
- ④中期的取り組みを必要とする重要な問題の解決ができる
- ⑤設備管理全体における計画保全の役割を理解し自主保全を支援できる

● 講師

(社)日本プラントメンテナンス協会  
人財開発本部長 四道広ほか選任講師

● 講座の特徴

●MOSMS™(戦略的保全マネジメントシステム)で設定される計画保全のマネジメントリーダーに必要な機能を「保全マネジメント」と「保全を実行する専門技術」の学習により身につけます



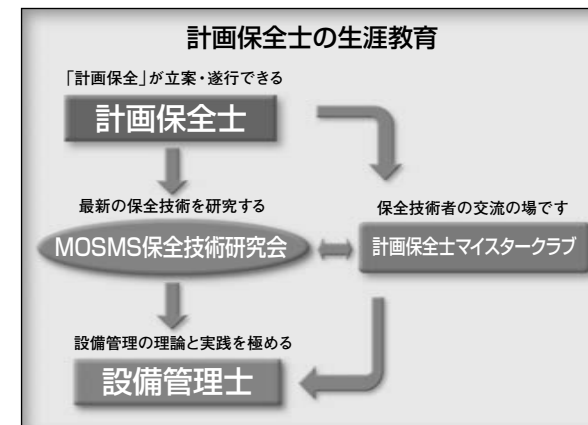
- 各分野において最も活躍されているベテラン企業人、経験豊富なコンサルタントを講師陣としてお招きしています
- 演習や実践化研修により、実務で実際に役立つスキルを身につけます
- 他業種、他社の参加者との交流を通じて、人脈ネットワークを形成できるようになります
- 講座の修了と試験により、当会より「計画保全士」資格が付与されます。

● 受講対象者

- 保安全管理者を目指すリーダーの方
- 工務部・保全部門の計画保全技術者

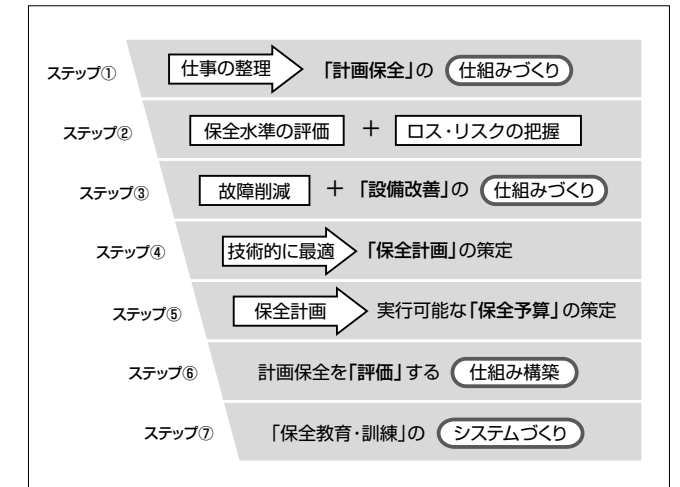
● 計画保全士マイスタークラブ

修了により当会の認定する「計画保全士」資格が付与され、「計画保全士マイスタークラブ」への参加資格が得られます



◆保全経営力の強化には計画保全体制の構築が重要です。

計画保全体制の構築



MOSMS (Maintenance Optimum Strategic Management System) = 「経営に資する戦略的全マネジメントシステム」とは、計画主導で進める設備保全の仕組みの構築です。

計画保全士養成コースカリキュラム (第1単位の2日目・3日目は機械保全系・電機保全系のいずれかを事前に選択していただきます)

《第1単位：3日間》

単位	科目名	講義内容(予定)
第1単位 共通 (1日間) 10:00 ~ 17:00	計画保全士の役割	1 TPM/MOSMS概論 ・設備管理の歩み ・TPM-「全員参加の生産保全」 ・MOSMS-「経営に資する保全」 2 「計画保全士」の役割 ・計画主導の保全とは何か？ ・「計画保全士=司令塔」である ・計画保全士の役割と必要な技術
	故障の科学と保全方式	1 ロスとリスクの基本構造 2 故障の科学 ・故障はなぜ起こるか ・劣化パターンと故障パターン 3 FMEAによる保全方式の設定

◆第1単位の2日目・3日目は「機械保全系」と「電機保全系」のいずれかを  
選択して分かれていただきます  
※お一人で同時に受講はできませんのでご注意ください。

どちらかを選択

技術教育科目(選択制) 機械保全系

単位	科目名	講義内容(予定)
第1単位 (2日間) 10:00 ~ 17:00	予知保全技術の概要	1 CBMと予知保全技術 2 予知保全技術の体系 3 回転機器・静止機器の予知保全技術マトリクス 4 予知保全技術の導入効果事例
	設備別の予知保全技術	〈回転機器の予知保全技術〉 1 回転機器の劣化メカニズムと劣化診断 2 振動診断技術と事例、潤滑診断技術と事例 3 潤滑管理、シール技術(メカニカルシール) 〈静止機器の予知保全技術〉 1 静止機器の劣化メカニズムと劣化診断 2 腐食診断、静止機器の診断事例 3 再生補修技術
	総点検プログラムと設備更新の考え方	1 総点検プログラムによる検査の考え方 2 高経年劣化設備の材料劣化と管理 3 設備更新の考え方

技術教育科目(選択制) 電機保全系

単位	科目名	講義内容(予定)
第1単位 (2日間) 10:00 ~ 17:00	予知保全技術の要素技術	1 予知保全技術の概要 2 電機システムの劣化メカニズムと診断要素技術 絶縁油、絶縁紙、合成樹脂
	設備別の予知保全技術	1 受変電設備の予知保全技術 油入変圧器、モールド変圧器、GIS、遮断器 2 ドライブシステム・回転機の予知保全技術 ドライブシステム、汎用インバータ、回転機 3 電子制御装置の予知保全技術 電子制御装置(共通)、UPS、バッテリー
	診断システムと最近の要素技術	1 診断システム RFID、オンライン診断、リモート監視、γ線応用 2 最近の要素技術 画像処理、光応用、解析技術、機能安全

合流

《第2単位：2日間》

単位	科目名	講義内容(予定)
第2単位 共通 (2日間) 10:00 ~ 17:00	保全計画の策定	1 保全方式選定の流れ ・計画保全対象設備の設定 ・設備重要度と保全方式の設定 ・機器別管理基準の作成 2 保全計画の策定 ・中・長期および年次保全計画の作成 ・予備品管理計画 ・設備維持・更新投資計画 3 保全予算の策定
	計画保全の実行	1 役割分担の設定 2 アウトソーシングの活用 3 保全実行の業務と保全帳票 ・「保全業務のジョブフロー」の作成 ・日常保全活動(工事)の実行管理 ・定期検査・整備工事のジョブフロー ・変更管理ルール作成
	事例による故障削減と改善仕組みづくり	1 故障削減活動の進め方 ・「故障削減の推進システム」の構築 ・「故障原因分析書」の記入要領 ・保全情報管理システムとの連携(演習) 2 設備改善の仕組みづくり

# 参加申込規定

お申込はファックスで0120-451-467

## ● 参加料

(社)日本プラントメンテナンス協会 会 員	<b>105,000円(税込)/1名</b> (本体価格100,000円消費税5,000円)
上 記 会 員 外	<b>136,500円(税込)/1名</b> (本体価格130,000円消費税6,500円)

※参加料には、テキスト(資料)代・昼食代が含まれております。

会員以外の方は、この機会にぜひ小会会員へのご入会をご検討ください。

## ● 参加申込方法・参加料支払方法

- ・ 下記申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてご送付ください。電話のみでのお申込みは受け付けておりません。
- ・ 開催の約2週間前より、参加派遣窓口ご担当者さま宛てに、参加証・会場案内・請求書をお送りしますので、請求書が届きしだい、小会指定の銀行口座にお振込みください。なお振込手数料はご負担ください。

**ファクシミリにてご送付ください。**

## ● お願い・お断り

- ・ 録音・録画に使用する機材の持込をお断りします。
- ・ 参加予定の方が当日お越しになれない場合は、代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
- ・ お申込みのキャンセルは、ファックスでのみ受付いたします。

開催当日および前日の参加取消し……………参加料全額

(参加料入金済みの場合、返金をいたしません)

開催の2日前～7日前の参加取消し……………参加料の30%

(参加料入金済みの場合、70%を返金いたします)

※いずれも土曜日・祝祭日を含みません

### 社団法人日本プラントメンテナンス協会

〒108-0074 東京都港区高輪3-26-33 品川ビル8階

#### ■ 申込・請求・振込に関する問合せ

管理本部 業務部

お申込 FAX: 0120-451-467(または03-6409-2710)

TEL: 0120-451-466

#### ■ コース内容に関する問合せ

人財開発本部 TEL: 03-6409-2701

キリトリ線

(注)太線の枠内をご記入ください。

請求書と参加証は派遣窓口担当者様あてに送付いたします。それ以外をご希望の場合は備考欄にご記入ください。

DP3001西 DP2001中	計画保全士養成コース(西日本地区/中部地区)				主要生産品目			
ふりがな		ふりがな		備考欄				
会社名		事業場名						
所在地	〒 -							
	TEL ( ) -		FAX ( ) -					
ふりがな		所属 役職						
派遣窓口 ご担当者								
E-mail								
参加者				開催地区(いずれかに✓点)	選択コース(いずれかに✓点をつけてください)			
ふりがな		所属 役職		<input type="checkbox"/> 西日本 (9~10月)	<input type="checkbox"/> 中部 (10~11月)	<input type="checkbox"/> 機械保全系 <input type="checkbox"/> 電気保全系		
参加者				<input type="checkbox"/> 西日本 (9~10月)	<input type="checkbox"/> 中部 (10~11月)	<input type="checkbox"/> 機械保全系 <input type="checkbox"/> 電気保全系		
ふりがな		所属 役職		<input type="checkbox"/> 西日本 (9~10月)	<input type="checkbox"/> 中部 (10~11月)	<input type="checkbox"/> 機械保全系 <input type="checkbox"/> 電気保全系		
参加者				<input type="checkbox"/> 西日本 (9~10月)	<input type="checkbox"/> 中部 (10~11月)	<input type="checkbox"/> 機械保全系 <input type="checkbox"/> 電気保全系		
参加料	正会員 105,000円(税込) × 名	上記会員外 136,500円(税込) × 名	合計	円(税込)		受 付	登 録	発 送
お支払い予定日 月 日払い (貴社の事情により参加料のお支払いが開催後になる場合はご記入ください)								

#### ■ 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、当セミナーの運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、小会よりサービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を小会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。小会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、小会ホームページ(<http://www.jipm.or.jp>)をご覧ください。